

鶏卵公正取引協議会からのお知らせ

「2019年における日本食品標準成分表 2015年度版(七訂)」のデータ更新について
(鶏卵の栄養成分に関する件)

文部科学省科学技術・学術審議会資源調査分科会は、2019年12月度に日本食品標準成分表 2015年版(七訂)のうち、新規食品(81食品)を含む105食品の改定データをデータ更新版として公表いたしました。(下記URLをご参照下さい)

https://www.mext.go.jp/a_menu/syokuhinseibun/1411589_00001.html

データ更新された105食品のうち、鶏卵(全卵・生、全卵・ゆで、卵黄・生、卵黄・ゆで、卵白・生、卵白・ゆで等)も含まれていることが明らかになりました。

今回の改定データと改定前のデータを比較したものが、次の表です。

日本食品標準成分表(七訂)データ比較(全卵、生)

栄養成分	2019年 12月更新	従来	単位	増減	率
エネルギー	156	151	kcal	5	103.3%
水分	70.9	76.1	g	-5.2	93.2%
たんぱく質	12.4	12.3	g	0.1	100.8%
脂質	10.7	10.3	g	0.4	103.9%
コレステロール	370	420	mg	-50	88.1%
炭水化物	0.4	0.3	g	0.1	133.3%
食物繊維	0	0	g	0	-
ナトリウム	160	140	mg	20	114.3%
カリウム	150	130	mg	20	115.4%
カルシウム	51	51	mg	0	100.0%
マグネシウム	11	11	mg	0	100.0%
リン	170	180	mg	-10	94.4%
鉄	1.4	1.8	mg	-0.4	77.8%
亜鉛	1.2	1.3	mg	-0.1	92.3%
銅	0.02	0.08	mg	-0.06	25.0%
マンガン	0.04	0.02	mg	0.02	200.0%

ヨウ素	17	17	μg	0	100.0%
セレン	31	32	μg	-1	96.9%
クロム	Tr	0	μg	-	-
モリブデン	4	5	μg	-1	80.0%
レチノール	210	140	μg	70	150.0%
カロテンα	0	0	μg	0	-
カロテンβ	2	3	μg	-1	66.7%
レチノール活性当量	210	150	μg	60	140.0%
ビタミンD	5.2	1.8	μg	3.4	288.9%
ビタミンE	5.1	1.0	mg	4.1	510.0%
ビタミンK	14	13	μg	1	107.7%
ビタミンB ¹	0.07	0.06	mg	0.01	116.7%
ビタミンB ²	0.39	0.43	mg	-0.04	90.7%
ナイアシン	0.1	0.1	mg	0	100.0%
ビタミンB ⁶	0.09	0.08	mg	0.01	112.5%
ビタミンB12	1.0	0.9	μg	0.1	111.1%
葉酸	46	43	μg	3	107.0%
パントテン酸	1.01	1.45	mg	-0.44	69.7%
ビオチン	25.0	25.4	μg	-0.4	98.4%
ビタミンC	0	0	mg	0	-
食塩相当量	0.4	0.4	g	0	100.0%

改定データではビタミンEが1.0 mgから5.1 mgへ、ビタミンDが1.8 mgから5.2 mgへと大幅に増加しています。

日本食品標準成分表の成分値は、栄養を強化した場合に、通常の鶏卵の成分値として、栄養価を比較して掲載することになっており（鶏卵公正取引規約施行規則第1条）、このデータが変わってしまうと、現在表示してあるデータ等の数字が正確ではないということになります。

鶏卵公正取引協議会事務局と文部科学省担当部署とで内容確認を進めていった結果、今回のデータ更新の試料として使用された鶏卵に、栄養強化卵が含まれていることが判明いたしました。

その結果を踏まえ、今回のデータ更新の報告中では、改定データは残すものの、備考欄に「試料：通常の鶏卵（栄養成分が増減されていないもの）、栄養強化卵。」とし、本文の留意点に

「また、今回の調査試料には特殊な栄養強化飼料を給与した鶏卵を含むため、トコフェロール α 等の値は通常卵（飼養標準等に沿って必要栄養量を給与した採卵鶏の卵）より大きい。**特殊な飼料を給与していない通常の鶏卵の情報は、本報告で更新される前の成分表 2015 年版（七訂）を参照のこと。**」とされることになりました。

これによって、今回のデータ更新とは関係なく、通常の鶏卵の成分値は、従来の日本食品標準分析表 2015 年度版（七訂）の成分値であることが明確になりました。

2020 年には 2020 年版（八訂）が公表される予定となっています。鶏卵のデータが更新されるかどうかは不明ですが、動向に充分留意して、表示ラベルの切替等の対応準備をお願い申し上げます。（ラベルの表示が日本食品標準成分表（七訂）となっている場合は、七訂からデータを引用していることが明らかで、間違いではありません。一方、鶏卵公正競争規約では、規定上「最新版の成分表を使用する」こととなっていますので、速やかに八訂対応することが望ましいと考えます。）